

実態把握表（記入例）

* 具体的に御記入ください

城東特別支援学校による巡回相談実施日

年 月 日

ふりがな 名前	性別	園学校名	所属学級	学級担任	* * 先生
しょうとう たろう 城東 太郎	男	△△区立〇〇小学校	★年★組	特別支援教育 コーディネーター	☆☆ 先生
現在困っていること		(1) 落ち着きがなく、一方的な発言が多いため、授業がしばしば中断してしまう。 (2) 学力が低い、発達の遅れによるものなのか、学力不振児なのかの判断がつかない。			
今困っていることを 2つ程度に集約して 記述してください。		教科名など	具体的な様子、感じられる困難さなど		
		国語	漢字は読めるが書くことが難しい。板書を正確にノートに書けないように感じられる。音読は何とかできる。文意を読み取ることは難しい。		
		算数	九九の7の段以降は曖昧になる。文章題は全く解けない。		
		体育	運動神経がよく、ボール運動や器械運動等なんでも率先して行い、模範演技をすることもある。特にドッチボールが得意。周囲に声をかけるチームプレーも見られる。		
		美術	描画が得意で、細かな部分まで丁寧に描く。しかし、時間までに終わらせたり、教員の指示を聞く事が難しく、しばしば自分勝手に振舞ってしまう。		
学習面の様子		できる限り様々な学習場面での理解力や様子をご記入ください。枠は自由に広げてよいです。			
行動面の様子		できるだけ具体的に記入してください。中学校の場合には、各教科担当が分担して記入できるよう、調整してください。			
行動面の様子	注意集中	学習に対する集中力が足りないように感じられる。15分程度取り組むと、飽きてしまうのか周囲にちょっかいを出す事がよく見られる。注意すると強く反発する。反発するときには物を投げることもある。			
	集団参加	運動会の練習の場面では、集団に入れずに戸惑っているように感じられた。参加を促すと、大声で泣き出してしまったことがあった。			
	対人関係	体育のドッチボールの場面では、ボールを当てられてもそれを認められず、強く抗議したため、周囲から浮いてしまったことがあった。給食係ではやりたがらず、理由をつけてトイレなどに逃げ込むことがあり、注意したクラスメートを叩いてしまったことがあった。			
	興味・関心	鉄道などの乗り物が好きで、休み時間は図鑑を見ていることが多い。しかし、友達と共有する様子は見られず、むしろ友達が周囲に寄ってくると、「邪魔だ」などの言葉があり、周囲も戸惑っているように感じられる。			
保護者の相談歴	担任との相談歴	担任と保護者は、4月家庭訪問、7月保護者会後の個人面談等で課題を話し合ってきた。しかし、マイナスの情報を伝えると保護者が黙り込んでしまうため、担任としてもどのように学校で起こっている状況を伝えるべきか、悩んでいる。			
	SC等との相談歴	スクールカウンセラーとの相談歴はない。以前、個人面談の折に「カウンセラーの先生もいますよ」と伝えたが、保護者は全く関心が無い様子であった。そのため、これまでスクールカウンセラーが本人を観察したこともない。			
支援の状況	校内の支援	十分な支援体制が整備されているとは言えず、実質的には担任が対応しているのが現状である。			
	外部機関による支援	全くない。どことつながって検討すべきかわからない。			
その他		母親によれば、7月になり「学校に行きたくない」と訴えることがしばしばあるという。母親は登校しぶりに発展してないか心配しているようだ。			